
次期立川市総合戦略 に関する提言書 (案)

立川市総合戦略・SDGs推進委員会

令和6年 10 月

はじめに

A grid of small circles arranged in 13 rows and 25 columns. The first 12 rows are full, each containing 25 circles. The 13th row contains 18 circles, leaving 7 empty spaces at the end of the row.

令和6年10月

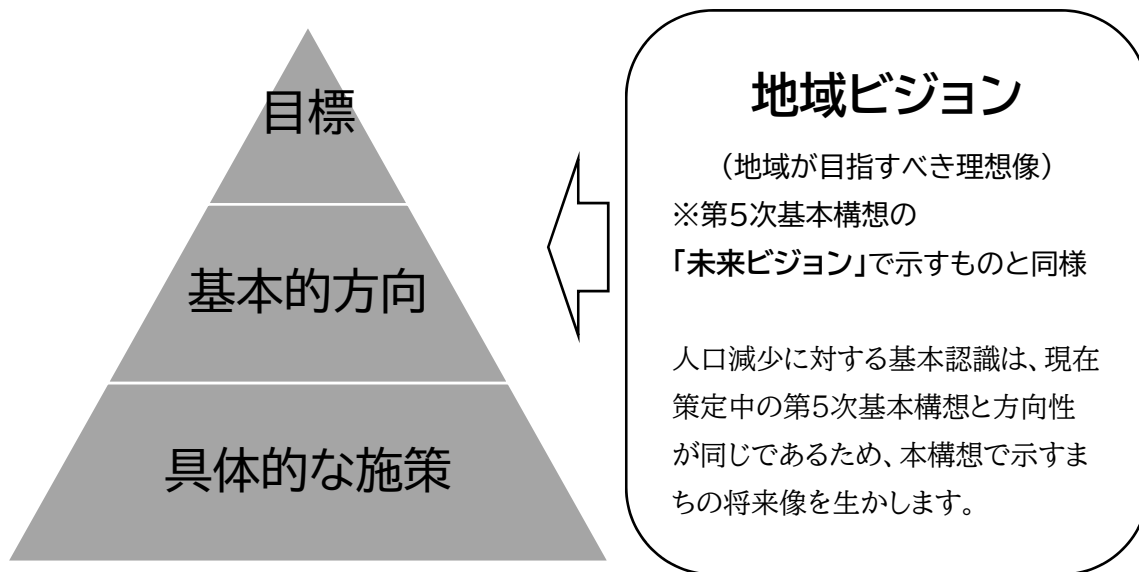
1. 審議の経過及び結果

(1) 地域ビジョンについて

次期立川市総合戦略を検討するにあたり、人口減少に対して、市がとるべき方向性について、本推進委員会では基本的な認識を以下のとおり共有しました。

- 来街者や関係人口を増やし、子育て環境と施策の充実をアピールすることにより、社会増を目指しつつ自然増も増やす
- 地域の魅力を活かすことにより社会増を維持しつつ、住んでもらえる立川にする
- 人口減少を前提としつつも、「サービスを低下させない」、「暮らしやすく、安全で災害につよいまちにする」

人口減少に対する基本認識は、現在策定中の第5次基本構想と方向性が同じであるため、本構想で示すまちの将来像を生かすこととしました。



(2) 対象について

前述の共通認識を踏まえ、次期立川市総合戦略の対象として、以下の2つを想定することにしました。

- ①立川市の特徴である来街者や関係人口
- ②これから結婚・出産・子育てをする層

(3)基本目標について

国や東京都の総合戦略に掲げる基本目標をもとに立川市の基本目標を策定する際に、重視すべき内容を次のとおり示します。

地域ビジョン

現在、策定中の第5次基本構想(R7～R16)の「未来ビジョン」で示すものと同様

	基本目標を設定するにあたり重視すべき内容
国の基本目標① 「地方に仕事をつくる」に対応	➤ 基本目標に盛り込むべき内容として、推進委員会で話し合った内容をここに記載します。 ➤ 例) 商工会議所と行政の連携、大学を含めた産官学の連携と情報共有など、行政との連携を一層すすめる。 ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
国の基本目標② 「人の流れをつくる」に対応	➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
国の基本目標③ 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に対応	➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
国の基本目標④ 「魅力的な地域をつくる」に対応	➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
国の基本目標⑤ 「デジタル実装の基礎条件の整備」に対応	➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ➤ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

(4) 基本的方向・具体的施策・数値目標について

それぞれの基本目標の達成に向けてどのような政策を推進していくかを基本的方向として示します。

そのうえで、目標ごとに実施する具体的な施策と、施策を総合的かつ計画的に推進するための数値目標の案を示します。

基本目標1：国の基本目標「地方に仕事をつくる」に対応

■基本目標を設定するにあたり重視すべき内容

- 基本目標に盛り込むべき内容として、推進委員会で話し合った内容をここに記載します。
- 例) 商工会議所と行政の連携、大学を含めた産官学の連携と情報共有など、行政との連携を一層すすめる。
- ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

■基本的方向

- 多様な産業の集積を生かし、地域経済の活性化やイノベーションを推進し、一層の産業発展を支えることにより、新たな雇用の創出を促します。
- 都市の強みを活かし、多種多様な農産物の地産地消を促進します。

■数値目標の案

年間商品販売額（経済センサス活動調査、経済構造実態調査－年次）
法人市民税の納税義務者数（立川市調査－年次）
納税義務者数（所得割）（立川市調査－年次）
事業所数（経済センサス基礎調査－5年）
就業者数（国勢調査－5年）
付加価値額（経済センサス－5年）
従業地による人口（国勢調査－5年）

※次期立川市総合戦略の中では上記の中から1～2つを選択することを想定しています。

■具体的な施策

施策名	主な事業
地域経済の活性化	地域活性化戦略事業 商店街支援事業 輝く個店振興事業
創業や事業承継への支援と就労機会の創出	ビジネス総合支援事業 中小企業融資支援事業 創業支援事業 事業継承支援
都市農地の保全と有効な利活用の推進	農業委員会運営 農業者年金事務
持続可能な農業振興策の推進	都市農地保全支援プロジェクト事業 都市農業経営力強化事業 認定農業者支援事業

■重要業績評価指標（K P I）

数値目標
法人市民税の納税義務者数
創業・事業承継に関する支援数
都市農地（生産緑地）の面積
認定農業者等経営体数

2. 参考

(1) 委員名簿

	氏名	所属等
委員長	松浦 司	中央大学
副委員長	篠原 俊博	株式会社 SHIFT
	小池 亜希子	まちだ駒津法律事務所
	佐藤 太史	立川バス労働組合
	佐藤 良子	立川市自治会連合会
	高野 善弘	多摩信用金庫
	中川 夕香	株式会社立川徽章
	大塚 正也	立川市総合政策部
	片山 伸哉	立川市教育部

計 9 名 （敬称略）

(2)審議経過

日程		主な審議事項等
第1回	令和6年2月7日（水）	○委嘱状交付、正副委員長選出 ○総合戦略とは ○総合戦略の背景(状況) ○総合戦略進捗状況 ○デジタル田園都市国家構想と次期総合戦略について ○SDGsの取組
第2回	令和6年3月25日（月）	○前回推進委員会の振り返りとスケジュール ○次期総合戦略の地域ビジョンについて ○次期総合戦略の基本方針について ・目指すべき姿、関連する取組について
第3回	令和6年5月8日（水）	○次期総合戦略の地域ビジョンと基本目標、数値目標について ○SDGsの取組総括
第4回	令和6年8月16日（金）	○次期総合戦略の具体的取組とKPI(重要取組評価指標)について ○現総合戦略の令和5年度進捗報告
第5回	令和6年10月9日（水）	○次期総合戦略に関する提言書について